

まど

ひばりが丘明星幼稚園
2022年 11 月30日発行

お米作り



稲刈り 二人で協力して刈りました！



脱穀 牛乳パックを使って穂からもみだけに！



もみすり もみをすり鉢に入れ野球ボールでゴリゴリ...
(玄米にする)



精米 玄米を搗てつき、めかとり！全然白くならない...！？
(白米にする)

種から育て、大きく育ったお米を喜びながら収穫をしました。収穫後も脱穀やもみすり、精米などどれも時間がかかる大変な作業を実感しました。自分たちで育てたお米で作ったおにぎりを食べる時は、空に向かって「ありがとうー！！」と感謝を叫びながら食べている子や大切に少しずつ食べる子、美味しさのあまりあっという間に食べ終わる子など、それぞれに喜びや感謝の気持ちを感じていました。



手作りおにぎり
美味しかった～！

エルマーのぼうけん

2学期から楽しんできた、長い物語絵本「エルマーのぼうけん」を劇にしました。初めての劇づくりでは、ただなりきることを楽しんでいましたが、見ている人に伝わるように大きな声で言ったり、数人で息を合わせたり、次第に見せるための意識を持って取り組むようになりました。最初は見せることを恥ずかしがる子もいましたが、徐々に自信をつけ、堂々と演じるようになっていきました。保育参加日は、「お家の方が来る」ということで、楽しみな一方、緊張する子もいましたが、終わったあとはやりきった、頑張った、という表情に満ちていたように感じます。中には失敗しちゃった、と落ち込む子もいましたが、それだけいいものを見せたい、という気持ちを持っていたのだな、ということに成長を感じました。その後も役をシャッフルしてやってみたり、生活の中で劇のセリフを使ったり...と、今でも余韻を楽しんでいます。



へんしんとんねる

絵本「へんしんとネル」が題材となった「へんしんとネルごっこ」があひる組では大人気。「かっぱ、かっぱ、かっぱ...」と言いながらへんしんとネルをくぐると「...ぱかっ、ぱかっ、ぱかっ」と馬に変身しちゃう、というものです。他にも「ロボ」が「ボロボロ」になったりと様々なものに成りきって言葉遊びを楽しんでいました。皆で合わせて行う楽しさや嬉しさを感じていたり、他クラスや保護者の方に見てもらう時には「上手にやらないきゃ！」という思いから緊張したりと、沢山の心の成長を見ることができました。今でも「へんしんおぼけ」や「へんしんどうぶつえん」等の他シリーズの絵本も大人気で、その中で楽しめる「しりとり」も言葉遊びの一つとして子どもたち同士で楽しんでいます。



だ～れだだだ？

シルエットクイズを楽しんでいたひよこ組。繰り返し楽しんでいると、シルエットで登場した動物の歌を口ずさんだり、動物になりきるのを楽しんできました。その様子から...「かえる！」と答えるのではなく、歌と動物のなりきりでシルエットクイズを楽しむように盛り上がっていききました。その形になってからも繰り返し楽しんでいると、自信が付き、他のクラスに見せたい！お家の人に見せたい！と、さらに盛り上がって楽しんできました。いざ、お客さんに披露すると、緊張など様々な姿がありましたが、緊張を乗り越え、逞しい姿も見せてくれ、成長を感じました。今でも、なりきりグッズやシルエットのパネルが部屋に置いてあり、子どもたち同士で「だ～れだだだ」を楽しんでいます。

